

【令和7年度】学校評価アンケート結果報告

令和8年4月
中越高等学校

本校では、よりよい学校づくりを目指して改革を続けております。教育環境を整え、より大きな教育成果をあげることがを目的に、様々な取り組みを重ねて参りました。その成果を検証するとともに、さらなる改善に向けた課題把握を図る機会の一つとして、本年度も学校評価アンケートを実施しました。集計結果に分析を加えて、学校改革・教育改善の進捗をお伝えすべく、本書面にまとめております。ご高覧のうえ、忌憚のないご意見等をお寄せいただけますと幸甚です。

学校長 萩野俊哉

凡例と集計方法について

凡例：■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う

グラフ中の数値は小数点以下を四捨五入しているため、表示が一致しないことがあります。一部、令和7年10月に実施した生徒アンケートにおいて得られた回答結果も掲載しています。

今後も情報発信の充実を図り、教育意図の説明を明示することで、皆様から明確なご判断を仰げるように努めて参ります。

約9割が「入学させてよかった」

お子様を中越高校へ入学させてよかった（知り合いや親戚にもこの学校を勧めたい）と思われませんか



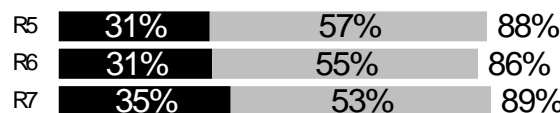
《生徒》中越高校へ入学してよかった



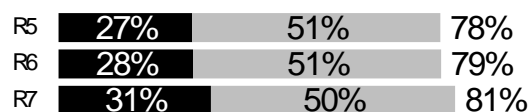
総合的な満足度を調査する本質問では、保護者の皆様のご支持により昨年からの肯定的な回答が5%増加し、9割に迫っています。また生徒対象のアンケートでは、肯定的な回答が直近3回で初めて9割を超えました。保護者の皆様、生徒双方から高い割合で支持をいただいております。引き続き「本校を選択して良かった」と多くの方々に感じていただけるよう、本アンケートの結果やいただいた貴重なご意見を踏まえ、改善に邁進してまいります。

教育課程

様々な進路希望に対応できるよう、教育課程（選択科目など）は適切に整備されている



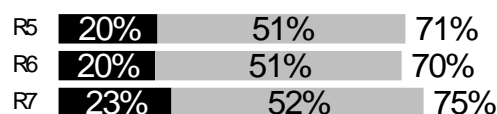
補習や講習は体系的に整備され、多様な進路希望に対応できる体制となっている



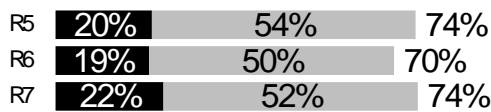
教育課程については、今年度の肯定的な回答が89%に達しており、直近3回連続で高い支持をいただいております。また、補習・講習については、昨年度に続き「そう思う」の割合が増加しました。一方、高1では「わからない」の回答率が高くなる傾向があります。多様化・早期化する進路に対して、本校がどのような補習や講習を用意して対応しているか、今後も丁寧に発信していく所存です。

学習指導

各教科とも学習指導は充実しており、学力向上に十分な成果を挙げている



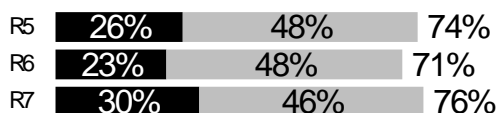
子どもたちのやる気が引き出され、学習活動に前向きに取り組んでいる



両質問ともに、昨年度よりも「そう思う」の回答率が増加しました。また、生徒を対象とした質問「自分で立てた計画に沿って学習を進められるようになった/なってきた。」も同様に肯定的な回答が増加し、70%を超えました。保護者の皆様、生徒ともに多くの方々から支持をいただいております。一方で、やる気の喚起については、いずれの学年も「どちらかと言えばそう思わない」の回答割合が、10%程度存在します。個々の教員は授業評価アンケートの結果を踏まえ日々、授業スキル向上に努めておりますが、まだ改善の余地があると認識しております。校内研修や授業研究を通して指導力の向上を図り、生徒の学習意欲と理解度の向上につながる授業づくりを推進していく所存です。

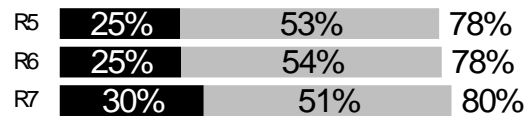
進路指導、生徒指導

進路指導が充実しており、生徒の希望進路の発見・実現に役立っている



進路指導については、回答全体に占める「そう思う」の割合が、昨年度比で増加しています。特に、特進コースでは15%増加し、43%と高い評価をいただいております。一方で高1では「わからない」の回答が、減少しているものの、20%程度選択されており、ご家庭への進路に関する取り組みの情報共有が課題と感じております。高1時から進路に対する基礎的な意識づけを行うとともに、ホームページ等の媒体を通じて、より多くの方に内容が伝わるよう、積極的かつ継続的な情報発信を進めていきたいと存じます。

生徒指導は充実しており、規範意識と自律性の育成に成果を挙げている



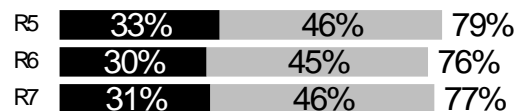
学校・担任は、個々の生徒の性格や諸事情に配慮した指導の実現に向けて努力している



両質問ともに「そう思う」の回答が増加し、高い評価をいただきました。引き続き生徒個人の事情に配慮を行いながら、規範意識や自律性の涵養に努めて参ります。

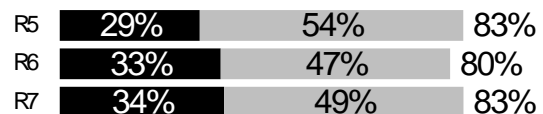
部活動、学校行事

学習と部活動の両立について配慮がなされ、バランスの取れた部活指導が行われている



部活動に参加していない場合に選ばれる「わからない」を除いた回答を集計しています。全体では、昨年度よりも肯定的な回答が増加しました。ただし、高1については「どちらかと言えばそう思わない」の回答も増加しており、配慮が必要と考えております。部活動と学習活動の両立については多様な考え方があると思われますので、様々な意見を拾い上げ、指導に活かしていく所存です。

学校行事が充実するとともに様々な工夫の跡が見られ、教育的な配慮が強く感じられる



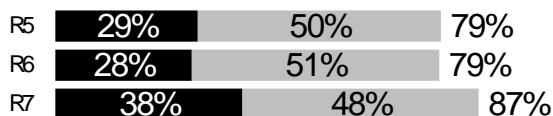
《生徒》学校行事が充実しており、行事のあり方について学校は様々な工夫や努力をしている



肯定回答が直近 3 回で最も多くなりました。本質問では、肯定的な回答を非常に多くの方々から継続的に頂戴しております。学校行事の充実度は、本校の魅力の 1 つと考えておりますので、より一層生徒の主体性、協調性を育む機会として中身の充実を求めて実施していく所存です。

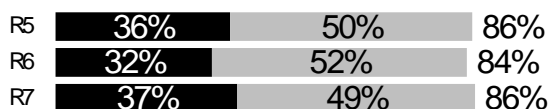
安全管理、情報発信

生徒を犯罪や事故から守るための安全教育の充実が図られ、学校としての危機管理も十分機能している



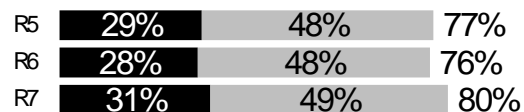
昨年度から「そう思う」の回答率が大幅に増加し、直近 3 回の中で最も高い評価をいただきました。学校の危機管理については、平時から非常に気を配っており、今後も注力していきます。お気づきの点やご要望がございましたら、是非ともお知らせください。

保護者面談や学年 PTA は適切な頻度で行われており、学校の様子をうかがい知る機会として機能している



全体では、昨年度から「そう思う」の回答が増加しました。高 2 については他学年よりも「そう思う」の回答が少なく、改善点があると認識しております。皆様が学校の様子を知ることが出来るかという透明性の観点から精査して参ります。引き続き、皆様との信頼関係をより深められるよう努めます。

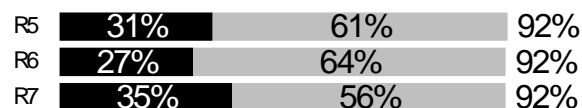
学校のホームページは充実しており、最新の情報や必要な情報を得ることができる



昨年度から「そう思う」の回答率が増加し、多くの方々から支持をいただいております。部活動や行事など、学校の様子について積極的な発信を心がけておりますので、是非本校のホームページをご覧ください。

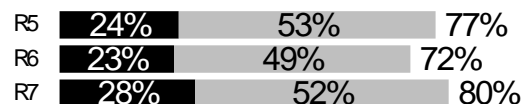
適切で一貫した対応

保護者や地域の要望・意見に対して、遅滞なくかつ適切な対応や回答がなされている



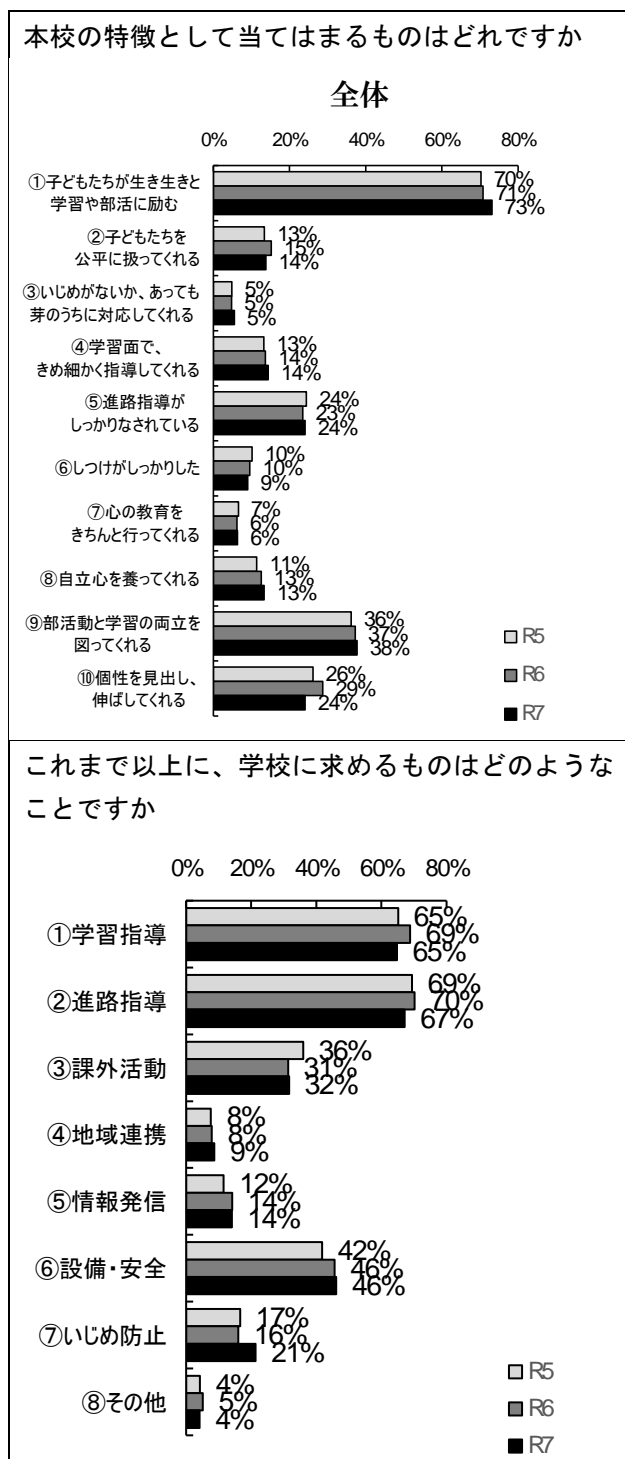
実際にご要望や意見を伝えたことのない方が選択すると考えられる、「わからない」を除き回答を集計しています。昨年度は「そう思う」の回答率が減少しましたが、今年度は増加に転じました。引き続き、皆様からお寄せいただいたご意見、ご要望に対し、きめ細やかに対応していくことで、改善に繋がりたいと考えております。

教員はチームワークが取れており、どの教員に相談しても一貫した対応が期待できる



本質問も「わからない」を除いて集計しています。昨年度から肯定的な回答が増加し 80%に達しました。否定的な回答は、各学年とも一定数いただいております。生徒指導や進路指導など多方面にわたって教員間の連携は重要と考えておりますので、ご批判やご意見を真摯に受け止め、必要な対応策を講じていく所存です。

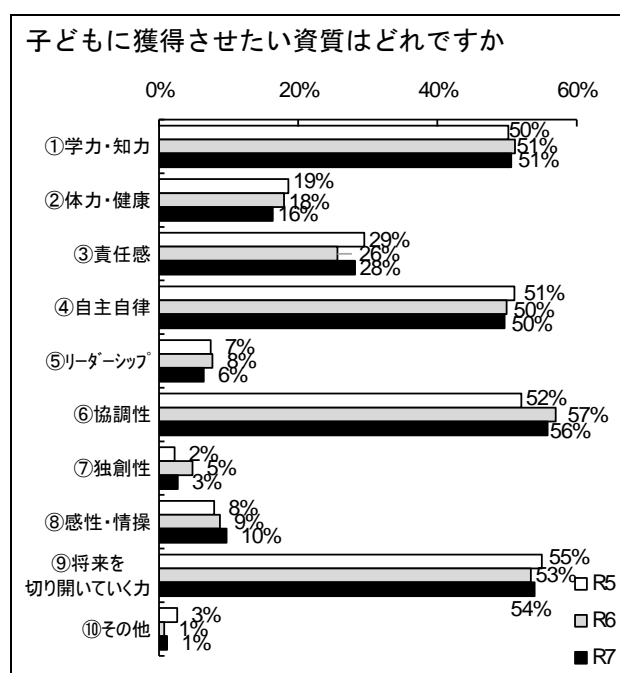
学校のイメージと期待する要素



本校の特徴として、「①子どもたちが生き生きと学習や部活に励んでいる学校」への回答が中心であることは例年と変化がございません。一方、前回まで増加傾向にあった「⑩個性を見出し、伸ばしてくれる学校」が減少しました。生徒の個性を尊重しつつ、成長を促す指導を継続して参ります。

学校に期待する内容としては、昨年度から「①学習指導」「②進路指導」が減少し、「⑦いじめ防止」が増加しています。本校では、「いじめ防止基本方針」、「いじめ防止基本方針実践のための行動計画」を掲げ、ホームページ上に公開しております。学校全体で適切な指導を行って参りますので、お気づきの点がございましたら、ご意見をお寄せください。

子どもに獲得させたい資質



子どもに獲得させたい資質については、「①学力・知力」「④自主自律」「⑥協調性」「⑨将来を切り開いていく力」に回答が集中する状況は昨年度と同様でした。今後とも平時の授業や部活動、行事等を通してこれらの力を育て参りますのでご期待ください。

本年度も学校評価アンケートを実施予定です。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

中越高校は今後も改革を続け、地域の期待に応える学校、在校生・卒業生が今以上に誇りに思える学校を目指します。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。

本報告書へのご意見・ご質問は下記にて承ります。
 TEL:0258-24-0203 FAX:0258-24-0205
 学校評価アンケート担当： 教頭 後藤 暁